

議 長 受付番号第2号、鈴木眞徳君の一般質問を許します。登壇願います。

11番 鈴木 議長のお許しをいただきましたので、一般質問させていただきます。受付番号第2号、質問議員11番 鈴木眞徳。件名、安全・安心のまちづくりについて。

要旨、近年、防犯カメラがマンションや駅、公園、商店街といったところで見かけることが多くなりました。当然、設置したからといって100%安全になるわけではありませんが、設置することでひったくりや窃盗犯罪の抑止につながります。通学路や公園に設置することで、子供たちを犯罪から守る効果も期待されます。そこで、駅周辺や通学路を中心に防犯カメラの設置促進が必要だと考えますが、町長の見解をお伺いします。

次に、以前は横断歩道に交通安全のために、黄色い横断旗が備えられていましたが、現在は見受けられません。補充等はどのようにしているのかお伺いいたします。以上です。よろしく申し上げます。

町 長 それでは、鈴木議員の御質問にお答えをさせていただきます。

子供たちを犯罪から守る方法といたしましては、地域の方による防犯ボランティア活動や小学生の登下校時における見守り活動などの人の目による活動と、事故・事件が起きる前の抑止力として防犯カメラを設置することも一つの手段というふうに考えております。防犯カメラを設置する目的は、監視をしていることによる犯罪抑止効果を求める場合と、犯罪が起きたときの証拠確保とする場合があるといわれております。主に監視目的の場合は、目立つ場所に設置され、「防犯カメラ作動中」といった看板で告知していく必要性もありますが、カメラが破損されることも懸念されていることもありますので、複数のカメラを組み合わせて設置するなどの工夫が必要になるというふうに考えております。証拠確保が目的の中心となる場合には、主に目立たないように設置する場合も考えられます。

現在、町ではJR松田駅南口の建物に2台の防犯カメラを設置させていただいており、防犯の効果を高め、犯罪の発生を抑制するとともに、犯罪発生時には、撮影情報を松田警察署等に提供することで捜査に寄与することを目的として設置をしております。防犯カメラの効果につきましては、松田警察署に確認しましたところ、新松田駅北口付近での平成27年の犯罪件数は3件で、設置前

の平成25年と比較するとマイナス1件になっているというふうに回答いただいていたところでございます。また、平成27年度中に3件の捜査情報を松田警察署さんに提供しているところでもございます。今後、駅周辺や通学路を中心とした防犯カメラを設置することは、監視していることを示し、心理的に犯罪を抑制する効果により、設置された場所の被害を減らすことは可能と思われれます。逆に犯罪を目の届かない場所にいざなうような危険性も考えられますので、そういったことを総合的に判断をして、松田警察署さんや自治会様等々と相談させていただきながら、可能な場所から順次設置をしてまいりたいというふうに考えております。

防犯カメラは窃盗などの犯罪の抑制や犯人検挙に役立つことにはなりますが、その一方で、防犯カメラ設置されることにより、プライバシーが侵害されるのではないかというふうに御懸念いただく方々もいらっしゃいますので、特に通学路に設置する場合におきましては、駅前とは異なり、個人の敷地や玄関などが映り込むことも十分に考えられますので、関係者の方々と十分に相談した上で設置に向けて取り組んでまいりたいというふうに考えております。

また、冒頭申し上げましたとおりに、子供たちを犯罪から守る一番の大きな力は、町民の方々の目でございます。現在、御活動を実施していただいている防犯ボランティアの皆さん、また自宅で特に下校時に見守りを実施していただいている町民の皆さん方の御協力をいただいて、今後も子供たちを犯罪から守る活動を継続してまいりたいというふうに考えております。

続きまして、横断歩道の横断旗についてでございますが、現在、松田地区に32カ所、寄地区に10カ所、町全体で42カ所に設置してございます。通常は、自治会や防犯ボランティア団体の皆さん方に、見守り活動にあわせて横断旗の設置について協力をお願いをさせていただき、不足が生じた場合には御連絡いただき町で補充しておりますが、全箇所につきまして現場の確認をさせていただいたところ、一部に旗の補充ができていない箇所がありましたので、旗の追加と一部入れ物の交換をさせていただいております。

今後も継続して防犯ボランティア方々等々をお願いをしていくとともに、横断旗設置箇所付近に住んでいる職員にも通勤等々にあわせて確認するようにで

すね、常時させていただき、常時旗がある状態を確保するように対応してまいりたいと考えております。さまざまなどにかく面で安心・安全なまちづくりとなるように、防犯対策を引き続き推進してまいりたいというふうに考えております。貴重な御提案、まことに済みません。ありがとうございました。

11番 鈴木 再質問させていただきます。まず、防犯旗から行かせていかせていただきたいと思います。本当にこの提案を一般質問に出したおかげに、8月31日松田じゅう歩かせていただいたら、旗がきれいに置いてあったことはまず感謝申し上げます。言わなきゃ置いていただけないかなという感じがいたしました。でも、あの旗は、台風とかこう風が来ると飛んじゃうんですよね。だから、よくそれを考えて、ちょっとゴムでこうとめておくとか、そういう形でよく1年間こう見張っていただいて、子供が安全・安心に横断歩道が渡れるようお願いします。これを出させていただいたのは、湯の沢の人があの防犯旗の柄が折れているのをね、物すごい直してその旗を使ってもらったこの努力がね、物すごい感心しまして、こういう人がいるんだと。子供のためにこうやって、この旗ね、役場に言ってちゃんと新しいやつをもらえばいいのになと思ったら、それを努力してその旗で子供たちを横断歩道渡している姿を見さしていただいたら、これは絶対町じゅうに、8月31日横断旗がこうやって配付していただいたら即来ていただいて、ありがとうございましたって言っていただいたっていう。たった一つそれだけのことで、こうやって町の人が喜んでいただけるって、それだけのことでね、喜んでいただけるってことで、ぜひこれからも町の真ん中をこう歩いていただいて、横断旗を見ていただいて、子供の安全・安心にやっていただきたいと思います。

それから、防犯カメラでございます。2年前に、中学校の前でひき逃げがございました。私、警察と相談させて、松田町に言って、今町長の答弁にもありましたが、松田駅のところに2台の防犯カメラをつけていただきました。その間の報告は今町長にさせていただいたとおりですけれども、課長にちょっと伺います。あれ、リースで月1個の防犯カメラ、どのくらいか。恐らくあのとき1万2,000~3,000円だと言われてたけど、月に幾らぐらいかちょっと教えていただきたいと思います。

安全防災担当課長 ただいまのですね、御質問のまず1点目のですね、横断旗については今後で
すね、先ほど町長の答弁にありましたように、皆さんの御協力と町職員もです
ね、その横断旗についてですね、しっかり確認してですね、子供たちが安全に
ですね、横断歩道を渡れるような体制をつくっていきたいと思いますので、よ
ろしくお願いいたします。

2点目のですね、防犯カメラのですね、リース料、新松田駅についているの
は月1万2,960円、5年リースとなっておりますので、総額ですと77万7,600円
という形になります。以上です。

11番 鈴 木 たしか相談させていただいて、月1万3,000円以下だというのは記憶にござ
います。町長からの答弁がございましたが、表立って防犯カメラというのはい
ろいろ支障もあるし、あれがあると思いますけれども、つい先日の熊本地震で、
東海大学生が阿蘇大橋を渡ったら大橋が落ちたということで、父兄が、お父さ
んお母さんが一生懸命見つけて、その1人を見つけたという、これも一つね、
防犯カメラが通ったというのがわかって、その子がその橋から落ちたというこ
とがわかって、見つかったということがあるんですよ。ですから、子供たち
の安全・安心だけでなく、防災にも、例えば寄が何かこう道路が閉鎖された
とか、そういうことがあったときにだれか寄の人が、湯の沢なら湯の沢に1台、
それから土佐原林道に1台、ちょっと防犯カメラを置いていて、この日に防災
があったといたら、寄の人が出たか出ないかというのがそこを通っただけで
わかるので、私はあちこちに防犯カメラを立てるのではなくて、いざという
ときにこれだけ台風が起きて、今でも北海道も岩手もみんなこういうときに、
いや、いつこっちにくるかわからないので、そういうためのためにも湯の沢に1
台、土佐原林道に1台とか、寄の人が安全に出たのがちゃんと確認できて、入
ってきたのも確認できるような防犯カメラをつくっていただきたいと思う。

それで、防犯カメラで、1年間のうち半年間で5,799件検挙しているのね。
防犯カメラ。それほど防犯カメラって必要なんだよね。1市5町、本当に今1
市5町、防犯カメラそんなに設置してないんです。ここの松田町を皮切りにこ
れから署に言わせていただいて、1市4町にも声をかけていただいて、今のと
ころ悪い人とかそういう人はそんなに目立たないから、この防犯カメラがあっ

でもなくてもいいという状況なんだけど、これからどんな人が出てくるかわからないんで、ぜひこれをつくっていただきたいと思っております。今の答弁じゃないけど、幼小中には警備員います。これは学校内の警備員はいますけれども、そこの通学で、きのうも無線で、夜6時過ぎに無線でやりましたね。声かけられたとか。それは教育長、きのうのあれ、ちょっと説明していただけますか。

教 育 長 きのうは、下校のときに小学校1年生というふうに聞いておりますけれども、2名が帰るときに車に乗った大人の方から、第一、第二の幼稚園はどこかということで地図のようなものを出して、本人に聞こうとしたということで、実害はなかったんですけれども、たまたま近くに親がいたので、そのまま飛んで行って親のほうに話をして、親のほうからすぐに警察のほうに連絡をして実害はなかったというふうなことを承っております。

1 1 番 鈴 木 ありがとうございます。それが、犯罪につながらなかったからよかったけど、もし、犯罪につながった場合には何も見つけることができないんですよ。何かそのところに乗せて走ったときに、防犯カメラが設置してあれば、どこのだれがというのがわかるし、そういう意味でも防犯カメラは大変必要じゃないかと思うんです。それで今、小田原市なんてはね、自動販売機に防犯カメラを入れていただいて、自動販売機の中に入れていただいて設置しているということだから、商人とかそういう人の協力でやたらにこう立てるだけじゃなくて、自動販売機に設置もできるんで、そういう感じで商人の人たちと協力したり、自治会の人たちが一生懸命やってくれて自治会の人との協力もあれば、そういうのと協力させていただきながら、少しでも防犯カメラを設置していただきたいなど。

とにかく1市5町、今、防犯カメラ本当に少ないんです。何か事があったら、大変ですので、ぜひ松田から始まらせていただきましたので、そういうことで防犯カメラの設置を前向きに考えていただけるのかどうか、ちょっと課長よろしくをお願いします。

安全防災担当課長 防犯カメラの設置につきましてはですね、先ほど町長答弁にもありましたようにですね、町のほうとしてもですね、自治会の皆様と、また関係する方々と

ですね、よく調整をさせていただいて、そういうところのですね、いろいろな問題をクリアをすることを条件にですね、その設置に向けてですね、努力をしていきたいというふうに考えておりますので、またその節はよろしくお願いたします。以上です。

11番 鈴木 木 しい答弁いただきました。町長が「松田おもてなし宣言」で10カ条出しています。その中に「温かい心づかい」「クリーンな環境」これに一番当てはまると思うんですよね。そのおもてなし宣言の中の。だからぜひ松田町からそういう悲惨な事故がないように、先にそういう形で皆様方に知らしめていただいて、そういう対策をとっていただいたら、ここの1市5町も安全・安心の1市5町になるんじゃないかと思っておりますので、ぜひよろしくお願いをして質問を終わります。

議 長 以上で、受付番号第2号 鈴木眞徳君の一般質問を終わります。

暫時休憩いたします。10時15分から再開いたします。 (10時00分)